

## 24年度継続申請があった5つの市民協働事業を採択

# 市民協働のまちづくり事業「公開報告会」

市は、市民協働のまちづくり事業「公開報告会」を、2月26日、水の郷視聴覚室で開催しました。

市民協働のまちづくり事業は、市民と市が協働して、市民目線で行政課題の解決を図ることが目的です。事業は公募で、採択されると市が最高30万円の補助金を交付。最長3年間、事業を行うことができます。

公開報告会では、今年度、市民協働のまちづくり事業を展開する団体から1年間の事業報告と、来年度の事業計画を発表して選考委員から審査を受けます。報告した6団体のうち、5団体



各団体からの事業報告に一般の人も傍聴した

が来年度の事業計画を発表。審査の結果、すべての団体が採択されました。選考委員長の加留部貴行九州大学大学院統合新領域学府客員准教授は「それぞれの事業が、柳川の地に着実に根付いていっていると感じることができた」と総括しました。報告があった各事業の内容は次のとおりです。

### ■柳川市マスコットキャラクター公募事業「来年度補助金申請額30万円」

昨年11月の市民まつりでマスコットキャラクター「こっほりー」の名前と着ぐるみを発表した同事業実行委員会。来年度は柳川市マスコットキャラクター「こっほりー」運営事業、「こっほりー」運営委員会と名を改め、イベントなどへ積極的に参加して、地道に展開していくと説明しました。

### ■小学校給食の生ゴミ堆肥化事業「来年度補助金申請額19万2000円」

柳川ゴミ問題を考える会「ふつつと？」は、小学校3校の生ごみ約6トンを処理。来年度は生ごみを引き受ける小学校を1校増やし、ボランティアスタッフを増やしたいと話しました。

### ■劇団風の子九州「3ちゆうverymuch」観劇会「来年度補助金申請額30万円」

柳川子ども芸術・文化を楽しむ会。来年度はマジックショーの「高尾こういちのファンハウスの観賞会」を開催すると意気込みを語りました。

■在住外国人のための柳川生活ガイド作成事業「来年度補助金申請額20万円」

柳川日本語教室「水かげろふ」は、市内の在住外国人向けに、日本語と英語で書かれた柳川での生活に必要なガイドブックを作成。来年度は改訂版や日本語・中国語版を作成したいと話しました。

■柳川市におけることばの発達相談事業「来年度補助金申請額30万円」

柳川ことばの発達支援グループは、発達障害児の早期発見や支援のため、市内保育園へのアンケート調査や相談会などを実施。来年度は幼稚園への調査や講演会などを引き続き行うと話しました。

■ENJOY カヌーで掘削清掃事業「今年度で事業終了」

来年度の事業申請をしなかった柳川発見会議（旧柳川まちづくり楽校）は、清掃活動以外にカヌーで掘削を散歩したことを報告。市民が掘削でカヌーに乗って遊んでいると思われる環境になつたらいいと話しました。

問い合わせは、市総務課市民協働推進係（☎77・8410）まで。

## 有明海の環境保全をテーマにした1109点の作品から42点を選出

# 「有明海を大切に」図画・ポスター入賞者決定



【右上】1・2年生の部最優秀賞、御船七海（柳河小1）【左上】3・4年生の部最優秀賞、戸塚巧也（東宮永小3）【右下】5・6年生の部最優秀賞、渡邊健太郎（二ツ河小6）



市は、有明海の環境保全をテーマに募集した図画・ポスターの入賞者を3月1日、水の郷で表彰しました。最優秀賞作品に選ばれた3点は、市役所柳川庁舎北側の広告塔に1年間掲示されます。入賞者は次のとおりです（敬称略、かっこ内は学校名と学年）。

【1・2年生の部】▽最優秀賞Ⅱ御船七海（柳河1）▽優秀賞Ⅱ山田菜々子（柳河1）、乗富公佑（昭代第一2）、桑原末鈴（天ヶ部2）▽入選Ⅱ安永賢史（矢留1）、田中聖奈（両開1）、藤田尚子（豊原1）、井上凌（天ヶ部1）、田中姫夏（同1）、中園明里（柳河2）、大淵賢太（昭代第一2）、石河詩（血垣2）、古賀文琉（血垣2）、村上凜（有明2）【3・4年

生の部】▽最優秀賞Ⅱ戸塚巧也（東宮永3）▽優秀賞Ⅱ加藤優翔（豊原3）、橋本枝美里（矢留4）、平野帆玖士（同4）▽入選Ⅱ河野亜海（柳河3）、石橋駿（矢留3）、黒田文夢（同3）、藤田結子（豊原3）、萩野隆佐（垂見3）、上田理子（柳河4）、津崎さやか（矢留4）、久富亜美（血垣4）、竹田こは（豊原4）、嶋田あみ（垂見4）【5・6年生の部】▽最優秀賞Ⅱ渡邊健太郎（二ツ河6）▽優秀賞Ⅱ橋本枝音（藤吉5）、浦琢真（豊原6）、河口凌（六合6）▽入選Ⅱ宮本佳奈（柳河5）、中原瑞保（矢留5）、古賀義人（昭代第一5）、吉村彩花（中島5）、田島幸樹（豊原5）、野田彩夏（二ツ河5）、梅崎末悠（柳河6）、河村香凜（矢留6）、松藤茉峰（中島6）、櫻木千華（垂見6）

## 市葬儀取扱所は低料金で葬儀をお手伝い

自宅・寺院での葬儀をサポートする市葬儀取扱所は、一般的な葬儀場に比べて低料金。心を込めて大切な人の葬儀をお手伝いします。

### ■祭壇料金（消費税込）

▷1級=15万7500円▷2級=12万6000円▷3級=8万4000円▷4級=5万2500円



▲写真は1級祭壇（15万7500円）

### ■霊きゆう車料金（消費税込）

▷普通霊きゆう車=1万550円～▷軽霊きゆう車（昼間）=3150円～▷軽霊きゆう車（夜間）=8400円～  
※葬儀費用は、別途お棺や写真、会葬礼状などの葬具品を含めて平均で約24万円です。問い合わせは、市葬儀取扱所（☎72・7785）まで。

## 地域で高齢者を見守る体制づくりを

柳川市老人保健福祉計画審議会（会長堤房男柳川市民生児童委員協議会会長）は、平成24年度から26年度までの柳川市高齢者保健福祉計画を金子市長に答申しました。同審議会は、市の高齢者保健福祉分野に関わる団体や事業所などの代表15人で構成。市からの諮問を受け、昨年10月から4回にわたって審議を重ねて同計画（案）を市長に答申しました。計画案では介護予防教室の充実や、一人暮らし高齢者や認知症の高齢者などに対応する見守りネットワークづくりなどを重点計画として盛り込みました。



金子市長に計画の概要を説明する堤会長（左）

## 市営住宅家賃の高額滞納者に法的措置を検討

市は市営住宅に長期間、家賃を滞納している人がいることから、2月24日に柳川市営住宅管理審議会（会長中村國保柳川市行政区長代表委員協議会会長）を立ち上げ、明け渡し請求などの法的措置の是非について諮問しました。これに対して同審議会は、市営住宅の高額滞納者について「明け渡し請求などの法的手続きをとることを相当と認める」との結論をまとめ、2月28日に中村会長が金子市長を訪問して答申しました。金子市長は、「滞納は許すことはできません。法的手続きを含めて検討します」と述べました。



金子市長に答申する中村会長（左）